

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成 19年 4月 25日	
		作成部署	道路総括室	
事業名	都市計画道路 三山木普賢寺線	構想番号		
		地区名	京田辺市三山木地内	
概算事業費	4.2億円	事業期間	平成19年度～平成23年度	
事業概要	事業延長：L=377m 計画幅員：W=16.5m 2車線 歩道3.5m（両側） 歩道設置			
関連する公共事業	山手幹線整備事業、三山木土地区画整理事業、関西文化学術研究都市			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>・現道は幅員が狭く、歩行者や自動車との交錯により、自動車の走行に速度低下をきたしているため、これらを改善させることによりCO₂を減少させる必要がある。</p>	<p>・歩道設置により歩行者等と自動車との分離が図れ、自動車が円滑に走行できることによりCO₂総排出量を削減させる。</p>	△
	生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>・現道は幅員が狭く、歩行者や自動車との交錯により、自動車の走行に速度低下が生じ、排気ガスの排出が増加する等、沿線の生活環境に悪影響を及ぼしているため、当該地域周辺での排出量の削減を図る。</p>	<p>・歩行者等と自動車との交通分離により、交通を円滑化し、周辺地域における排気ガス排出量の総量を削減する。</p>
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	<p>・施工地には山林があり、工事による影響を最小限に留める必要がある。</p>	<p>・大型ブロックを使用し、地山の掘削範囲を最小限とする。</p>	△
地域の環境像	当該地域を含む、関西文化学術研究都市では、新文化首都にふさわしい景観づくりが進められており、沿道に置いても良好で風格のある沿道景観の確保が必要である。			
特記事項	なし			

※「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。（改善○、中立△、悪化×）